

平成25年行政事業レビューシート										(外務省)	
事業名		安全保障政策全般に係る外交政策立案			担当部局庁		総合外交政策局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度		別紙参照			担当課室		安全保障政策課			課長 加納 雄大	
会計区分		一般会計			施策名		基本目標Ⅱ：分野別外交費 Ⅱ－１－２ 日本の安全保障に係る基本的な外交政策				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		別紙参照			関係する計画、通知等		別紙参照				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		アジア太平洋地域の平和と安定を確保していくためには、同地域における米国の存在と関与を前提とした上で、二国間及び多国間の対話や民間レベル(トラック2)の枠組みを重層的に用いて同地域の安全保障環境に影響を及ぼす各国との信頼醸成を促進し、安全保障環境を向上させていく。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)		上記の目的を達成するため、ARFや北東アジア協力対話といったフォーラムへの積極的な参加及び活動支援を行うとともに、外務省職員に対する安全保障研修等を通じた専門家との相互理解の促進により、我が国の安全保障の確保に取り組む。									
実施方法		■直接実施 ■委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他									
予算額・執行額 (単位:百万円)				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求			
		予算の状況	当初予算	34	35	27	23	26			
			補正予算	-	-	-	-				
			繰越し等	-	-	-	-				
			計	34	35	27	23	26			
		執行額		38	30	21					
		執行率(%)		109.3	91.8	79.0					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)	
		ARFや北東アジア協力対話といったフォーラムの活性化、地域内の信頼醸成及び安全保障環境の向上			成果実績	成果	各種会合において地域の安全保障について有意義な意見交換を行った。ARFについてはARFビジョンステートメントを具体化するための行動計画を採択	各種会合において地域の安全保障について有意義な意見交換を行った。ARFについては予防外交ワークプランを採択	各種会合において地域の安全保障について有意義な意見交換を行った。ARFについては災害救援及び軍縮不拡散ワークプランを採択。	各種会合において地域の安全保障について有意義な意見交換を行う。ARFについてはサイバー安全保障ワークプランの採択を目指す。	
						参加国	27カ国 (含む1団体)	27カ国 (含む1団体)	27カ国 (含む1団体)	27カ国 (含む1団体)	
						達成度	%	100	100	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
		各種会合への外務省等からの出席者の確保			活動実績 (当初見込み)	回	14 (12)	11 (14)	15 (11)	— (11)	
単位当たりコスト		1,807(千円/回)			算出根拠	単位当たりのコスト＝事業費用(27,112千円)/各種会合出席回数(15)					
平成25・26年度予算内訳 (単位:百万円)	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由						
	米国安全保障政策研究に必要な経費		10	11							
	アセアン地域フォーラム会合経費		5	5							
	安全保障政策に関する事務運営費		3	6							
	ARF活動強化関係経費		2	4							
	北東アジア協力対話開催経費		2	—							
	北東アジア安全保障会合開催経費		1	—							
	計		23	26							

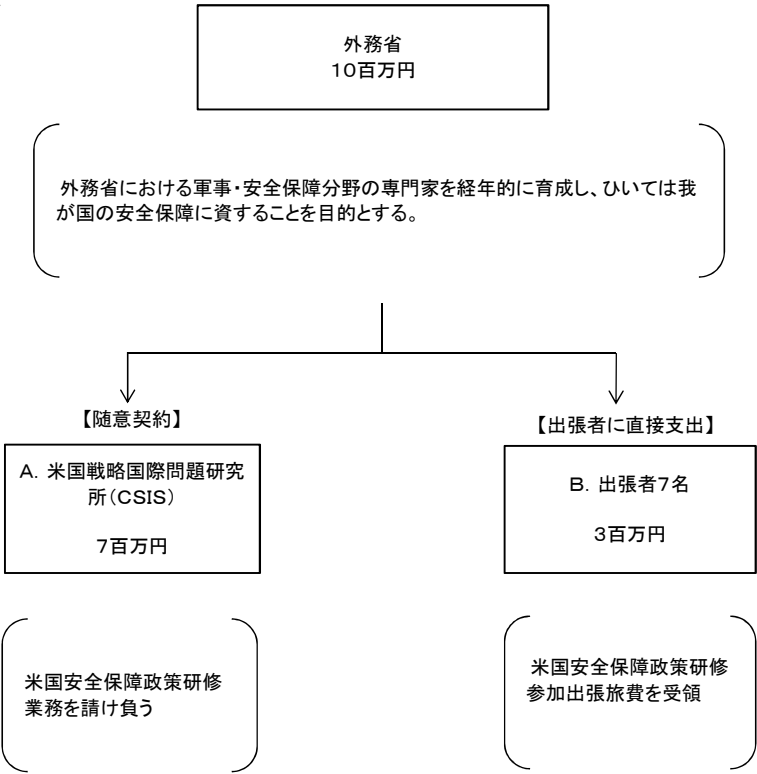
事業所管部局による点検						
	項 目		評 価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	我が国の安全保障の確保は、すべての国民がその便益を享受するものであり、また、国が実施すべき事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	委託事業については、事業目的に即し必要なものに限 定し、実施状況の確認を行っている。支出においては、 領収書等の各種証拠書の提出を求め、入念にチェック を行った上で、支出を行っている。 また、旅費の支給にあたっては、出張日程を基に経済 的な交通手段の選定を行い、国家公務員等の旅費に 関する法律に基づき、各種証拠書類及び領収書を精査 し、支給を行っている。 また、24年度においては関係国の都合上、日程が合わ ず翌年度以降へ延期となった会議が複数件あったこと などから、不要額が生じた。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	我が国の安全保障の確保は、我が国が主体的に各種 フォーラムへの参加し、安全保障専門家との相互理解 を促進することを通じて実効的に実現されるものであ り、また成果は着実に達成されている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	アジア太平洋地域の平和と安定を確保していくために、同地域における米国の存在と関与を前提とした上で、二国間及び多国間の対話や民間レベルの枠組みを重層的に用いて同地域の安全保障環境に影響を及ぼす各国との信頼醸成を促進し、安全保障環境を向上させていくため、ARFや北東アジア協力対話といったフォーラムへの積極的な参加及び活動支援を行うとともに、外務省職員に対する安全保障研修を通じた専門家の相互理解の促進により、我が国の安全保障の確保に取り組む必要があるところ、引き続き事業の継続が必要と考える。					
外部有識者の所見						
—						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き、適切かつ効率的な事業実施に努める。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	—					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	270,290,292,296,313	平成23年	256,267,282,283,285,012	平成24年	213,新24-14

(別紙)

個別事業名	米国安全保障政策研究に必要な経費		担当部局庁	総合外交政策局		作成責任者	
事業開始・ 終了(予定) 年度	平成19年度		担当課室	安全保障政策課		課長 加納 雄大	
会計区分	一般会計		施策名	基本目標Ⅱ：分野別外交費 Ⅱ－１－２ 日本の安全保障に係る基本的な外交政策			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第四条第一項第一号イ		関係する計画、 通知等	－			
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	14	13	12	10	11
		補正予算	－	－	－	－	
		繰越し等	－	－	－	－	
		計	14	13	12	10	11
	執行額		12	12	10		
執行率(%)		85.0	96.6	87.9			
平成 25・ 26 年度 予算 内訳 (単位:百万円)	費 目		25年度当初予算	26年度要求			
	安全保障研修運営委 嘱費		8	9			
	職員旅費		2	2			
	計		10	11			

個別事業名： 米国安全保障政策研究に必要な経費

※平成24年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位：百万円)

個別事業名： 米国安全保障政策研究に必要な経費

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
委託	米国安全保障政策研修業務	7			
計		7	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

個別事業名： 米国安全保障政策研究に必要な経費
支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	米国戦略国際問題研究所(CSIS)	米国安全保障政策研修業務を請け負う	7	随意契約	—

B.

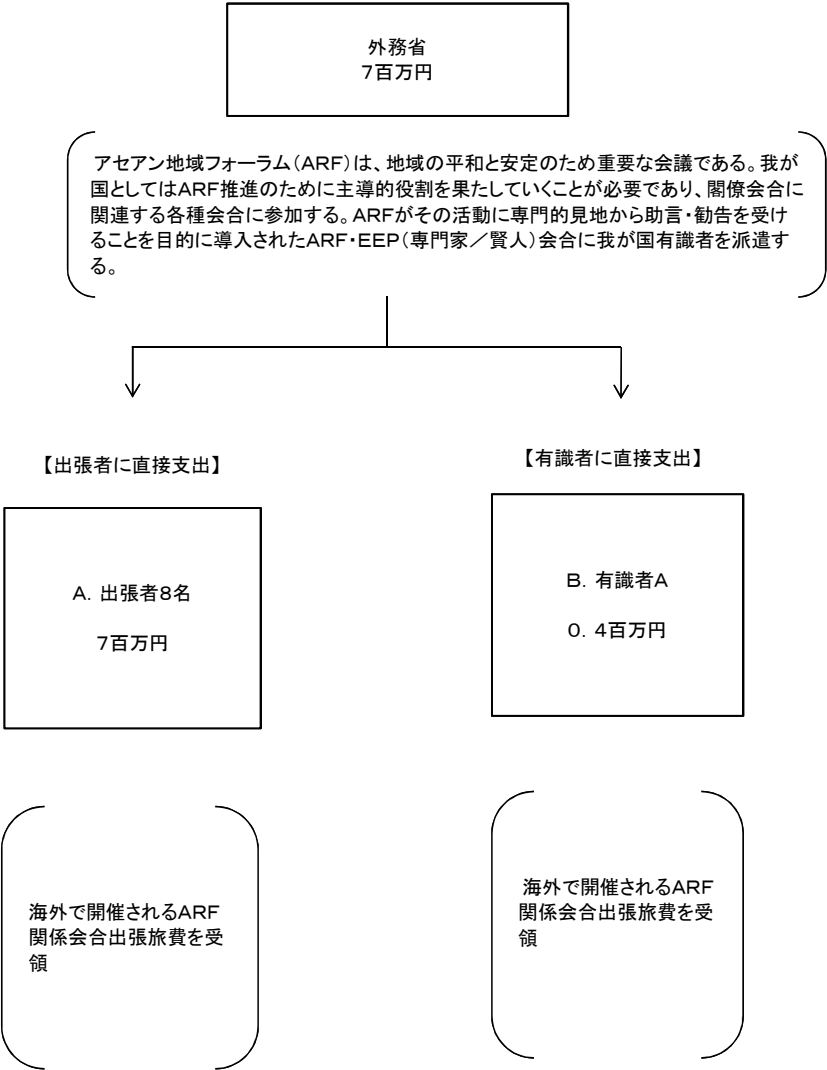
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	米国安全保障政策研修参加出張旅費を受領	0.5	—	—
2	出張者B	米国安全保障政策研修参加出張旅費を受領	0.5	—	—
3	出張者C	米国安全保障政策研修参加出張旅費を受領	0.5	—	—
4	出張者D	米国安全保障政策研修参加出張旅費を受領	0.4	—	—
5	出張者E	米国安全保障政策研修参加出張旅費を受領	0.4	—	—
6	出張者F	米国安全保障政策研修参加出張旅費を受領	0.3	—	—
7	出張者G	米国安全保障政策研修参加出張旅費を受領	0.2	—	—
8					
9					

(別紙)

個別事業名	アセアン地域フォーラム会合経費		担当部局庁	総合外交政策局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度			担当課室	安全保障政策課		課長 加納 雄大	
会計区分	一般会計		施策名	基本目標Ⅱ：分野別外交費 Ⅱ－１－２ 日本の安全保障に係る基本的な外交政策			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第四条第一項第一号イ		関係する計画、通知等	－			
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・執行額 (単位：百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	4	5	5	5	5
		補正予算	－	－	－	－	
		繰越し等	－	－	－	－	
		計	4	5	5	5	5
	執行額		5	4	7		
執行率（％）		107.4	87.5	146.9			
平成 25・26 年度 予算 内訳 (単位：百万円)	費 目		25年度当初予算	26年度要求			
	職員旅費		4	4.5			
	文化人等派遣旅費		1	0.5			
	計		5	5			

※平成24年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単位:
百万円)



個別事業名： アセアン地域フォーラム会合経費

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	海外で開催されるARF関係会合出張旅費	2			
旅費	海外で開催されるARF関係会合出張旅費	2			
旅費	海外で開催されるARF関係会合出張旅費	1			
計		5	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

個別事業名： アセアン地域フォーラム会合経費
支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	海外で開催されるARF関係会合出張旅費を受領	2	—	—
2	出張者B	海外で開催されるARF関係会合出張旅費を受領	2	—	—
3	出張者C	海外で開催されるARF関係会合出張旅費を受領	1	—	—
4	出張者D	海外で開催されるARF関係会合出張旅費を受領	0.9	—	—
5	出張者E	海外で開催されるARF関係会合出張旅費を受領	0.7	—	—
6	出張者F	海外で開催されるARF関係会合出張旅費を受領	0.5	—	—
7	出張者G	海外で開催されるARF関係会合出張旅費を受領	0.3	—	—
8	出張者H	海外で開催されるARF関係会合出張旅費を受領	0.2	—	—

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	有識者A	海外で開催されるARF関係会合出張旅費を受領	0.4	—	—

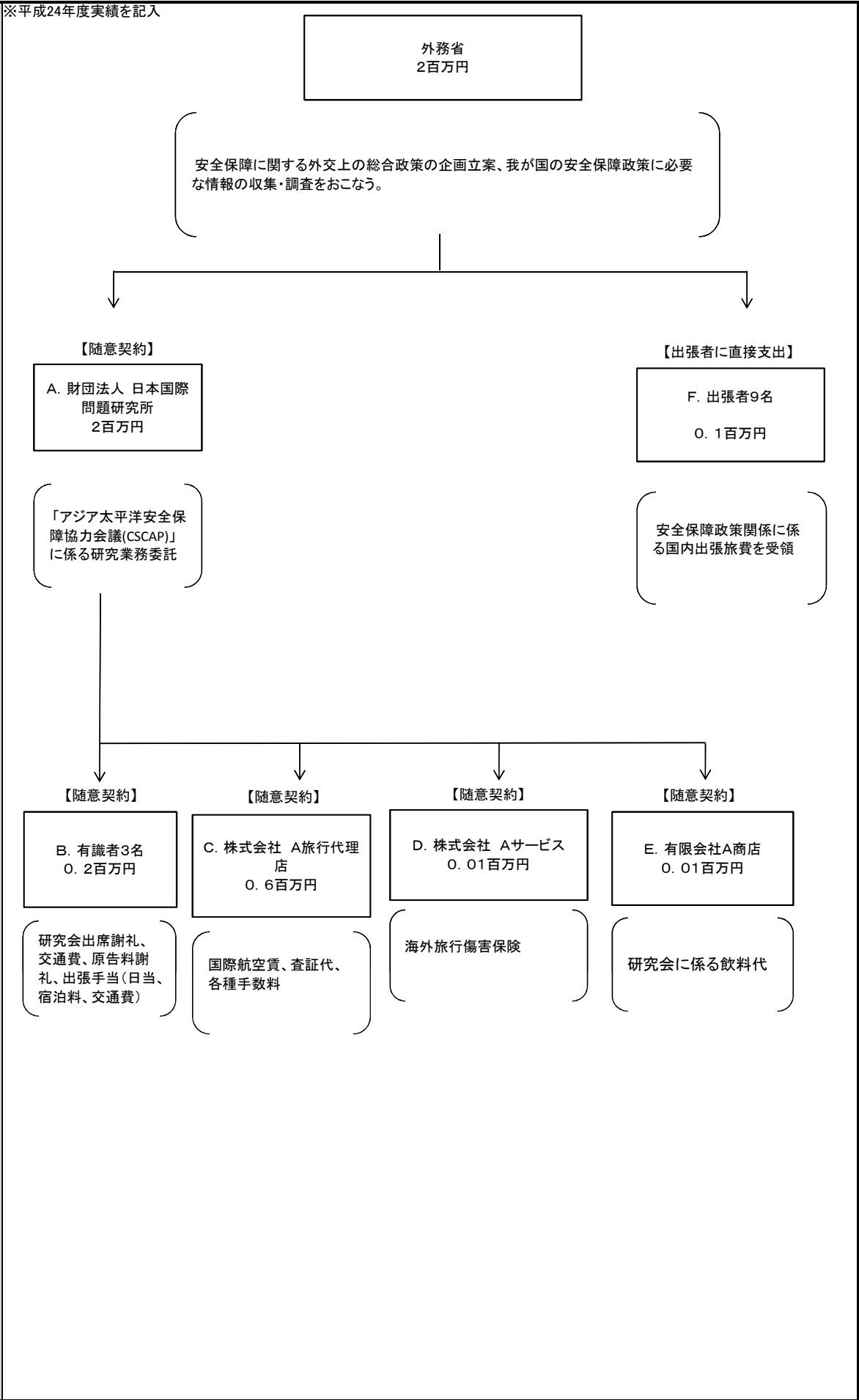
(別紙)

個別事業名	安全保障政策に関する事務運営費		担当部局庁	総合外交政策局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度			担当課室	安全保障政策課		課長 加納 雄大	
会計区分	一般会計		施策名	基本目標Ⅱ：分野別外交費 Ⅱ－１－２ 日本の安全保障に係る基本的な外交政策			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第四条第一項第一号イ		関係する計画、通知等	－			
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・執行額 (単位：百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算の状況	当初予算	4	6	4	3	6
		補正予算	－	－	－	－	
		繰越し等	－	－	－	－	
		計	4	6	4	3	6
	執行額		3	5	2		
	執行率（％）		96.0	87.2	55.2		
平成25・26年度予算内訳 (単位：百万円)	費目	25年度当初予算	26年度要求				
	研究謝金	3	3.4				
	職員旅費	0.3	0.3				
	消耗品購入費	0.1	0.1				
	印刷製本費	－	1.9				
	計	3	6				

個別事業名：安全保障政策に関する事務運営費

※平成24年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単位:
百万円)



個別事業名： 安全保障政策に関する事務運営費

費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者につい て記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる ように記載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費等	研究業務委託	2			
	計		2	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			I.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名： 安全保障政策に関する事務運営費
支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人 日本国際問題研究所	「アジア太平洋安全保障協力会議(CSCAP)」に係る研究業務を受託	2	随意契約	—

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	有識者A	研究会出席謝礼、交通費、原稿謝礼、出張手当(日当、交通費)	0.1	随意契約	—
2	有識者B	研究会出席謝礼、交通費、出張手当(日当、交通費)	0.1	随意契約	—
2	有識者C	原稿謝礼	0.04	随意契約	—

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 A旅行代理店	国際航空賃、査証代、査証代行手数料	0.6	随意契約	—

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 Aサービス	海外旅行傷害保険	0.01	随意契約	—

E.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	有限会社A商店	会議用飲料購入	0.01	随意契約	—

F.

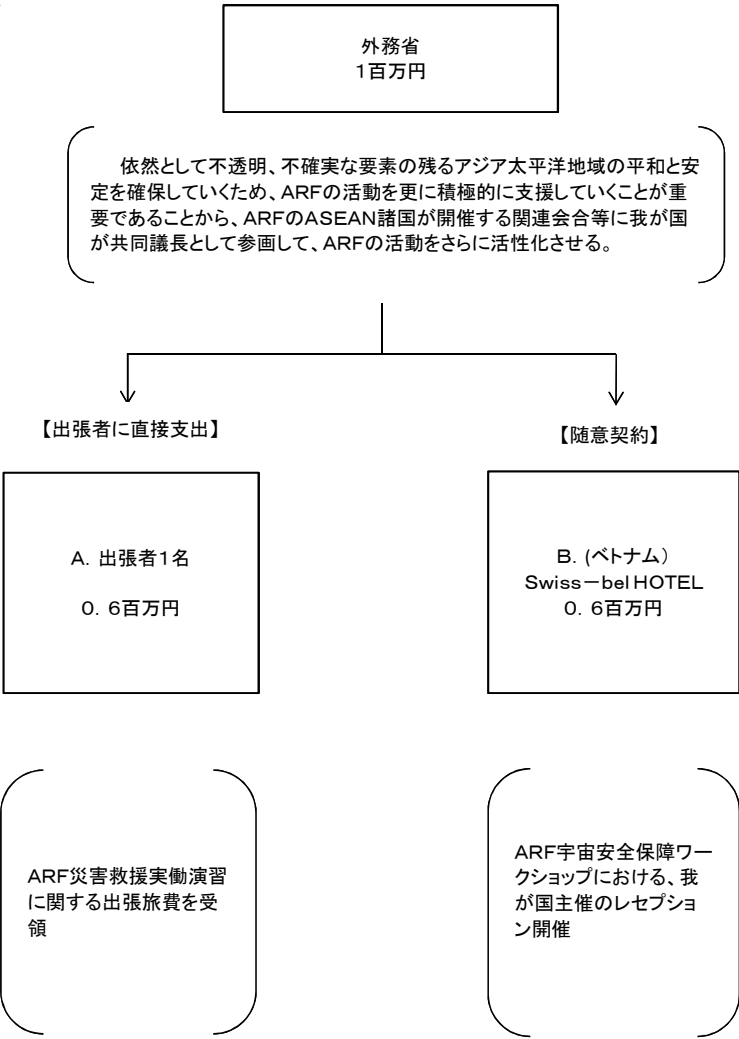
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	安全保障政策に係る国内出張旅費を受領	0.04	—	—
2	出張者B	安全保障政策に係る国内出張旅費を受領	0.02	—	—
3	出張者C	安全保障政策に係る国内出張旅費を受領	0.02	—	—
4	出張者D	安全保障政策に係る国内出張旅費を受領	0.01	—	—
5	出張者E	安全保障政策に係る国内出張旅費を受領	0.01	—	—
6	出張者F	安全保障政策に係る国内出張旅費を受領	0.00	—	—
7	出張者G	安全保障政策に係る国内出張旅費を受領	0.00	—	—
8	出張者H	安全保障政策に係る国内出張旅費を受領	0.00	—	—
9	出張者I	安全保障政策に係る国内出張旅費を受領	0.00	—	—
10					

(別紙)

個別事業名	A R F 活動強化関係経費		担当部局庁	総合外交政策局		作成責任者	
事業開始・ 終了(予定) 年度	平成20年度		担当課室	安全保障政策課		課長 加納 雄大	
会計区分	一般会計		施策名	基本目標Ⅱ：分野別外交費 Ⅱ－1－2 日本の安全保障に係る基本的な外交政策			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第四条第一項第一号イ		関係する計画、 通知等	—			
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	8	3	3	2	4
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
		計	8	3	3	2	4
	執行額		17	2	1		
執行率(%)		203.9	84.7	38.5			
平成25・26 年度 予算 内訳 (単位:百万円)	費 目	25年度当初予算	26年度要求				
	職員旅費	2	1				
	会議開催経費	—	3				
	計	2	4				

※平成24年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単位:
百万円)



個別事業名： ARF活動強化関係経費

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロックごとに最大の
金額が支出されている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

個別事業名： ARF活動強化関係経費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	ARF災害救助実働演習に関する外国出張旅費を受領	0.6	—	—
2				—	—
3				—	—
4				—	—

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(ベトナム)(Swiss-bel HOTEL)	ARF宇宙安全保障ワークショップにおけるレセプション	0.6	随意契約	—

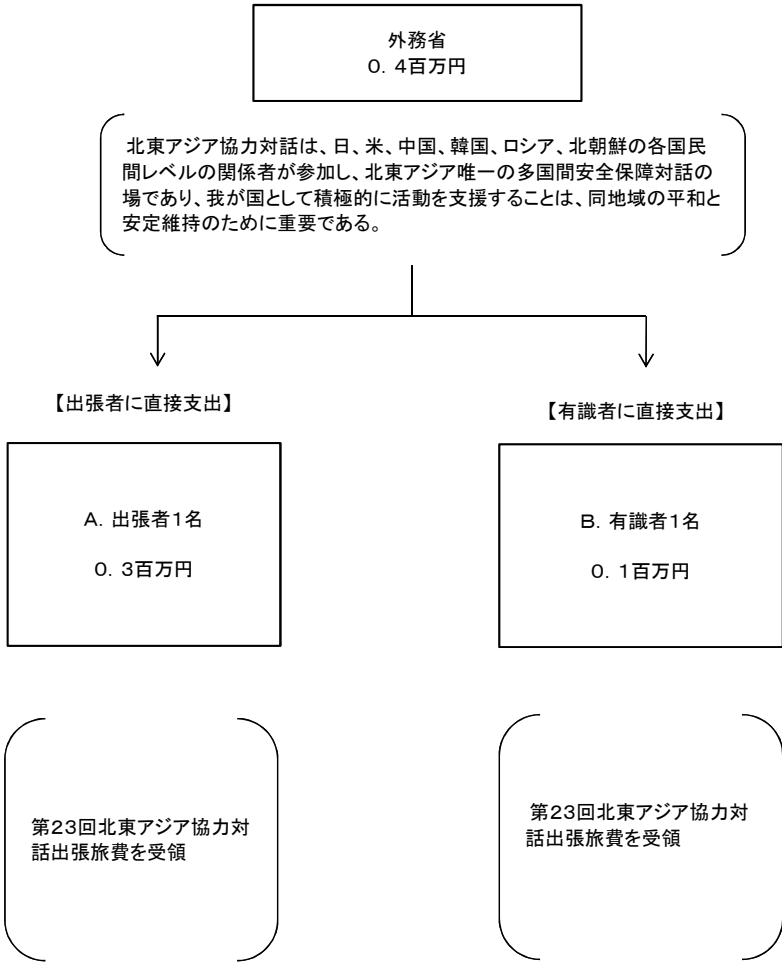
(別紙)

個別事業名	北東アジア協力対話開催経費		担当部局庁	総合外交政策局		作成責任者	
事業開始・ 終了(予定)年度			担当課室	安全保障政策課		課長 加納 雄大	
会計区分	一般会計		施策名	基本目標Ⅱ：分野別外交費 Ⅱ－１－２ 日本の安全保障に係る基本的な外交政策			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第四条第一項第一号イ		関係する計画、 通知等	－			
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・ 執行額 (単位：百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	4	5	2	2	－
		補正予算	－	－	－	－	
		繰越し等	－	－	－	－	
		計	4	5	2	2	－
	執行額		0.9	2	0.4		
執行率（％）		19.6	52.2	15.0			
平成 25・26 年度 予算 内訳 (単位：百万円)	費 目	25年度当初予算	26年度要求				
	職員旅費	1	－				
	文化人等派遣旅費	1	－				
	計	2	－				

個別事業名： 北東アジア協力対話開催経費

※平成24年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単位:
百万円)



個別事業名： 北東アジア協力対話開催経費

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロックごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

個別事業名： 北東アジア協力対話開催経費
支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	第23回北東アジア協力対話出張旅費を受領	0.3	－	－
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	有識者A	第23回北東アジア協力対話出張旅費を受領	0.1	－	－
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

(別紙)

個別事業名	北東アジア安全保障会合開催経費		担当部局庁	総合外交政策局		作成責任者	
事業開始・ 終了(予定) 年度	平成24年度		担当課室	安全保障政策課		課長 加納 雄大	
会計区分	一般会計		施策名	基本目標Ⅱ：分野別外交費 Ⅱ－１－２ 日本の安全保障に係る基本的な外交政策			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第四条第一項第一号イ		関係する計画、 通知等	—			
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	—	—	0.9	1	—
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
		計	—	—	0.9	1	—
	執行額		—	—	0		
	執行率 (%)		—	—	0.0		
平成25・26年度 予算内訳 (単位:百万円)	費 目	25年度当初予算	26年度要求				
	文化人等派遣旅費	0.8	—				
	職員旅費	0.4	—				
	計	1	—				

個別事業名： 北東アジア安全保障会合開催経費

※平成24年度実績を記入

24年度は、本件会合の開催に向けた関係国間の日程調整がつかず、開催が見送られた。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位：百万円)

個別事業名： 北東アジア安全保障会合開催経費

費目・使途 （「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者につい て記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる ように記載）	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0.0	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0.0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名： 北東アジア安全保障会合開催経費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					